

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
物事に全力を尽くすこと。	わずかに状況が変わるたび、喜んだり心配したりして、落ち着かない様子。 優れた才能や経験を持っていること。また、非常に強いこと。	わずかな苦労で一度に大儲けすること。	他の人と行動や運命を共にすること。	一目見ただけで明らかによくわかること。	悪人の集団などを、一度にまとめて捕まえてしまうこと。	広々とした野原や山から見た景色などが、遠くまで見渡せるほどに開けていること。	過去の考えを改めて何かを成し遂げようと決心すること。	一日をととても長く感じてしまうくらい、待ち遠しいこと。	何かあるたびに、とにかく一言でも自分の意見を言わなければ気が済まない人。	人との出会いは生涯で一度限りであるとの思いでその機会を大切にすべきであるという考え。	満足していて、誇らしげな様子。	多くの人が同じことを言うこと。みんなの意見や考えが同じであること。	言葉を使わなくても、お互いの気持ちが相手に伝わっていること。	気が通じ合い、親しくなる。	すっかりして、元気をなくしている様子。	どうすればいいかわからないまま、色々と考え試してみること。	言いたい放題、色々な悪口を言うこと。	手ごわい相手との苦しい戦い。また、そのような苦しい状況において、必死に努力すること。		

21	ちよつとしたことで大事になりそうな、危険で緊迫した状態にあること。
22	情勢や状態などが良くなったり悪くなったり、また、進んだり後戻りしたりすること。
23	二人以上の人が心も体も一つであるかのように固く結束すること。
24	他のことに心が乱れることなく、一つのことに集中すること。
25	ひとつの行いで同時にふたつの利益を得ること。
26	善い行いや悪い行いをすると、それに応じた報いがあるということ。
27	丁寧すぎ、かえって無礼である。表向きは丁寧にふるまっていますが、内心では相手を見下していること。
28	うろたえ混乱して、あちらこちらに動き回ること。
29	長年さまざまなことを経験して、ずるがしこく、したたかになっている人のこと。
30	事情が込み入っていて、物事が複雑であること。
31	雲や霧が消えるときのように、その物が跡形もなく消えてしまうこと。
32	関係のない第三者のほうで、当事者よりも物事を正しく判断できるということ。
33	口を開いて、話し始めてすぐに、ということ。
34	自分に都合よく有利になるように行動したり言ったりすること。
35	慣習的な慶弔儀礼の総称。
36	足りないところや欠点が一つもなく完璧なこと。
37	非常につらい困難に出会って、悩み苦しむこと。
38	一つ間違えば大変なことになるような、危機が迫っている瀬戸際の状態。
39	死にかけている人を生き返らせること。絶望的な状態を立ち直らせること。
40	文章を書くときや物事を組み立てるときの順序。

41	喜びの感情が顔中に満ちている様子。
42	普通では思いつかないような、奇抜なこと。
43	行き詰まっていた物事の成り行きが変わって、一気に決着に向かうこと。
44	器用な人は、かえてそのために他人に利用されたり、一つのこと集中できずに損をしてしまうこと。
45	あとからあとから興味がわいて尽きることがない様子。
46	今までも、これからもめったにないと思われるような、珍しいこと。
47	取知らずでずうずうしいこと。
48	果てしないほど広いこと。
49	筆記試験と違い、質問に口頭で(口で直接話して)答える試験。口述試験。
50	言っていることや考えていることに根拠がなく、でたらめなこと。
51	一方に偏ったりせず公平で、私心を持たないこと。
52	やましいことがなく公平で、大きく堂々としていること。
53	昔も今も、どんなところでも。いつでもどこでも。
54	一人ぼっちで、他の人からの手助けなどがないこと。
55	言葉で言い表せないようなひどいこと。とんでもないこと。
56	繰り返して何度も同じことをする。
57	素晴らしい才能と美しい顔かたちの両方を合わせ持つ女性をほめる言葉。
58	寒い日が三日続いた後に、暖かい日が四日続き、それが繰り返されるという、冬の気候を表した言葉。
59	数人ずつの人が行ったり、または集まってきたりするさま。物や建物などが散在するさま。
60	山や川の景色が美しい様子。山が日の光で紫に見えて、川の流が清らかである様子。

61	何度も人に頭を下げる。また、そのようにして人に何かを頼むこと。
62	自分自身や、自分がしたこと、自分が作った物などを自分でほめること。
63	自分に必要なものを、他から手に入れずに、自分自身でつってまかなうこと。
64	思うようにならなくて、非常に苦しむこと。
65	失敗を繰り返しながら色々試してみても、物事を解決しようとする。こと。
66	自分が過去にした悪い行いがもたらした結果を、自分で受けること。
67	何度失敗しても、くじけずに立ち上がり行動し続けること。
68	弱いものは強いものへじきとなって滅び、強いものが繁栄すること。
69	態度や考えが、始めから終わりまで変わらないこと。
70	好みや考えかた、性格などは、人それぞれで違っていること。
71	物事の立場や段取りなどを取り違えること。客と主人の力関係が入れ替わること。
72	良いものや必要なものを選んで残り、悪いものやいらぬものは捨ててしまうこと。
73	物事が自分の思い通りに、順調に運んでいく様子のたとえ。
74	物事を中心から外れている、細かくてどうでもいい部分のこと。
75	何かをきっかけにして、気持ちがすっかり変わる。こと。
76	小さなことを大げさに、誇張して言うこと。
77	この世界に存在する、ありとあらゆるもの。こと。
78	何かにわずらわされたりせず、思いのままにのんびりとした生活を送ること。悠々自適。
79	卑怯なことをせず、正しくて堂々とした態度をとること。
80	①よく晴れた日のこと。②心中に後ろめたいことがないこと。③無罪であることが明らかにすること。

81	逃げるのでできない、差し迫った立場、場面にあること。
82	物事は種々様々あって違いも色々であるということ。
83	①いまだかつて、だれも成功していないこと。②それまで誰も行ったことがないところ。
84	今まで聞いたことがないような、驚くべきこと。非常に変わった、めずらしいこと。
85	戦うときは、相手より先に攻撃すれば必ず勝てるということ。
86	物事の状況や状態がさまざまに変化すること。
87	何らかの行動を起こす時に根拠にする、誰もが正しいと思える理由。
88	自分の実力に見合わない、威勢のいいことやできそうになり、自分を言うこと。
89	物事に動じず、落ち着き払っている様子。
90	度胸があつて、何事にも動じることがないこと。
91	小さな違いがあつても、全体的にみればほぼ同じだということ。
92	何かをなそうとするときに、自分で努力せずに、他人のこゝとを当てにすること。
93	その人の才能や性格にふさわしい地位や仕事を与えること。
94	自分で自分のしたことをほめること。
95	自分のことを飾らず、ありのままであること。無邪気で明るいこと。
96	自然界で起こる、台風や地震、火山噴火などの異変や災害のこと。
97	その場の状況にあわせて、すばやく適切な対応をとること。
98	仕事や目的のために、あちこちをいそがしく駆け回ること。
99	値段が非常に安いこと。投げ売りのような安値。
100	絶え間なく、急速に進歩していること。

120	話し合っても意味がないこと。議論の必要がないこと。
119	持ち出しや貸し出しを許さないような、とても貴重な品物。
118	①理屈に合わない言いがかり。②とても実現できそうになり、難しい要求。
117	話の内容などに、味わいやおもしろみが欠けていること。
116	病気にひとつもかからずに、健康であること。
115	何かに熱中して、我を忘れて行動すること。
114	飽きっぽくて、何をやっても長続きしない人。
113	会議などの時に、その場にいる全員の意見が一致すること。
112	大切なこととそうでないことを取り違えること。
111	物事を頼んだり、許してもらったりするために、ひたすら頭を下げること。
110	眠ったり休んだりせずに、物事をやりとげようとするこ
109	あれこれ言わずに、やるべきことを黙って実行すること。
108	予想していたこと、計画していたことなどがすべての中ずること。
107	うわべだけをきれいに飾った、聞いて心地よいが内容の無い言葉。
106	信じる気持ちと疑う気持ちが半々で、信じきれず判断に迷うこと。
105	生きるか死ぬかの境目にあること。
104	物事の進み方などが、激しい変化に富んでいること。
103	誰からもよく思われたいと思っている人。また、そう思われようと調子よくふるまう人。
102	色々な本を読んでいて、その内容をしっかりと覚えていてる人。知識の豊富な人。
101	表情がやわらいで、にっこりと笑うこと。

121	世の中 <small>よなか</small> にただ一つ <small>ひとつ</small> しかない、かけがえのないもの。
122	なかなか決心 <small>けつしん</small> がつかない人 <small>ひと</small> 。ぐずぐず <small>ぐずぐず</small> していて、決断力 <small>けつだんりよく</small> がない人 <small>ひと</small> 。
123	勇敢 <small>ゆうかん</small> で、思いきった行動 <small>こうどう</small> をすること。
124	世 <small>よ</small> の中 <small>なか</small> と距離 <small>きょり</small> をおいて、自分 <small>じぶん</small> の思う <small>おも</small> とおりにのんびり <small>のんびり</small> と生活 <small>せい</small> すること。
125	油断 <small>ゆだん</small> していると思わぬ失敗 <small>しっぱい</small> をすることがある。油断 <small>ゆだん</small> してはいけないという戒め <small>いましめ</small> 。
126	準備 <small>じゆんび</small> や用意 <small>ようい</small> が行き届 <small>とど</small> いていて、不備 <small>ふび</small> や不足 <small>ふそく</small> がないこと。
127	女性 <small>じよせい</small> の体形 <small>たいけい</small> や顔 <small>かお</small> かたちが美しい様子 <small>ようす</small> 。
128	利益 <small>りえき</small> と損害 <small>そんがい</small> をまとめて強調 <small>きやうちやう</small> した言葉 <small>ことば</small> 。
129	人や物 <small>もの</small> が、離 <small>はな</small> れたり集 <small>あつ</small> まったりすること。
130	社会 <small>しゃかい</small> に認め <small>と</small> められて、名声 <small>めいせい</small> を得 <small>え</small> ること。
131	世間 <small>せけん</small> で言いふら <small>い</small> されている、根拠 <small>こんきよ</small> のない無責任 <small>むせきにん</small> な噂 <small>うわさ</small> 。デマ。
132	話 <small>はなし</small> や考え <small>かんが</small> え方 <small>かた</small> などの筋道 <small>すじみち</small> がきちんと通 <small>とお</small> っていること。
133	年齢 <small>ねんれい</small> や性別 <small>せいべつ</small> に関係 <small>かんけい</small> なく、あらゆる人 <small>ひと</small> すべてということ。